

目黒90年の面影

～区制施行90周年記念展

1932年10月1日、荏原郡目黒町と碑衾(ひびすま)町が合併し、目黒区が誕生しました。今年が目黒区が誕生してから、90年を迎える節目の年となります。めぐる歴史資料館では、区制施行90周年を記念して、1932年から現在まで、目黒区がたどった90年の歴史を紹介する企画展を開催します。

時7月16日(土)～10月10日(祝)
9:30～17:00

※月曜日休館(祝日の場合は開館し、翌日休館)

会場めぐる歴史資料館

(中目黒3-6-10、
☎3715-3571、📠3715-1325)

展示品の一部を紹介します



東京市荏原郡合併記念写真帳

1932年、荏原郡が東京市へ編入となった際に、合併記念として新聞社が発行した写真帳です。写真帳には、合併して目黒区になる以前の目黒町と碑衾町の町役場の写真のほか、市町村合併連合協議会委員の集合写真などが掲載されています。



目黒町役場

中目黒3丁目の正覚寺の横にありました。

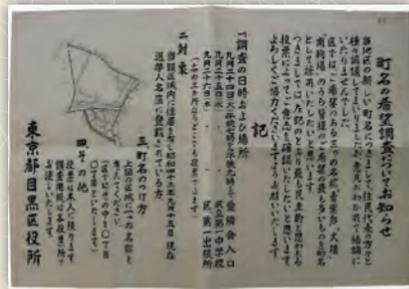


碑衾町役場

碑文谷4丁目にありましたが、現在は跡地です。

町名希望調査

1968年、新しい町名の決定に難航したため、該当地域の住民に投票を呼び掛けたポスターです。町名案は「大橋」「青葉台」「南駒場」の3つでした。投票によって決定した町名が、現在の大橋です。



資料館研究員による展示解説を行います

希望者は、当日企画展示室へお越しください。感染状況により、変更・中止する場合があります。最新情報は、区HP(コード①)をご確認ください。①

時7月23日、8月27日、9月10日、10月1日の土曜日14:30～15:00



No.11 めぐりの日記

Megui's Diary

今月のおすすめスポット
目黒富士浅間神社
(大橋2-16-21
上目黒氷川神社内)



目黒で富士山の登山体験ができるというので、大橋の上目黒氷川神社に行ってみた。昔の人が、富士山に登る代わりに小型の富士山(富士塚)を作って登っていたらしい。神社の石段脇が登山道。途中には何合目かを表す標識があって、登っている感覚が味わえる。毎年7月1日は、富士山の山開きに合わせて、目黒富士の山頂にある浅間神社で大祭が行われるんだって。

めぐりのプロフィール

区内に住むインテリアコーディネーター。休日に目黒のまちを訪ね歩き、おすすめスポットを日記につづっている。

目黒富士浅間神社

富士山に対する信仰の神社。上目黒1丁目の目切坂にあった元富士を、明治11年氷川神社に末社として遷された。

区内のおすすめスポットなどを日記形式で紹介する「めぐりの日記」。これまで掲載した情報は、区HP(コード②)でご覧いただけます。

区広報課区報係 ☎5722-9486、📠5722-8674 ②



コロナ禍の生活を支援します

次の3つの制度の申請期限を、いずれも8月31日まで延長します。各制度の詳細は、区などのHP(コード③～⑤)をご覧ください。お問い合わせください。

1

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期間の延長
目黒区生活困窮者自立支援金相談窓口
(☎5722-7068、📠5722-9062)



2

住居確保給付金の再支給の申請期間等の延長
目黒区住居確保給付金再支給窓口
(☎5722-7049、📠5722-9062)



3

緊急小口資金・総合支援資金(特例貸付)の申請期間の延長
目黒区社会福祉協議会
(☎3711-4995、📠3719-8715)

